

各 位

上場会社名	株式会社 昭和真空
代表者	代表取締役社長 小俣 邦正
(コード番号)	6384)
問合せ先責任者	執行役員経営企画室長 田中 彰一
(TEL	042-764-0385)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,957	147	109	47	7.63
今回発表予想(B)	7,183	△486	△539	△837	△135.90
増減額(B-A)	△2,774	△633	△648	△884	
増減率(%)	△27.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	9,493	262	266	130	21.12

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,809	165	129	4	0.65
今回発表予想(B)	7,071	△473	△515	△859	△139.47
増減額(B-A)	△2,738	△638	△644	△863	
増減率(%)	△27.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	9,168	180	189	69	11.16

### 修正の理由

#### (1)平成22年3月期通期連結業績予想の変更理由

通期連結の業績につきましては、第3四半期の進捗状況並びに今後の見通しを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ下方修正いたします。

売上に関しては、電子装置において、当期売上を見込んでおりました受注済の大口契約の一部が、納入日延期の要請を受け、来期へ売上がずれ込むことが予想されます。以上の理由により、売上高は前回発表予想より、2,774百万円減少し、7,183百万円を予想しております。

損益につきましては、売上の絶対量が少ないこと、電子装置における大口案件の納入日延期により操業度が低下し、利益率が悪化することなどが見込まれ、全社的なコストダウン活動ではカバーしきれないものと予想され、営業損失486百万円(前回予想は営業利益147百万円)、経常損失は539百万円(前回予想は経常利益109百万円)となる見込みであります。

また、当社は税効果会計に係る会計基準に従って繰延税金資産を計上しておりますが、第2四半期までの実績と今後の業績推移を鑑み、繰延税金資産の回収可能性につきまして、慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、第2四半期連結累計期間で法人税等調整額に291百万円を計上いたしました。その結果、当期純損失につきましては、837百万円(前回予想は当期純利益47百万円)となる見込みであります。

#### (2)平成22年3月期通期個別業績予想の変更理由

(1)の連結と同様の状況により、通期の個別業績予想を売上高は前回予想より2,738百万円減少し、7,071百万円を予想しております。また、営業損失は473百万円(前回予想は営業利益165百万円)、経常損失は515百万円(前回予想は経常利益129百万円)、当期純損失は859百万円(前回予想は当期純利益4百万円)にそれぞれ修正いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、

今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上